

## 第15回地盤改良シンポジウム 論文募集

開催日	令和4年12月9日(金)、10日(土)
論文申込締切	令和4年04月28日(木)
	(論文提出期限:6月30日(木)予定)

**主催** 日本材料学会  
**協賛** 地盤工学会(予定)、土木学会(予定)  
**期日** 令和4年12月9日(金)、10日(土)  
**会場** 沖縄県市町村自治会館(那覇市旭町116-37)

狭隘な国土の我が国において土地資源を最大限利活用しつつ社会基盤整備を進めていくためには、地盤改良技術は不可欠です。近年では宅地造成や軟弱地盤対策のみならず、土壌・地下水汚染の対策などにも地盤改良技術が広く適用され、新材料やリサイクル技術の開発も活発に行われています。また、東日本大震災に関連して地盤改良の効果が議論されるなど、我が国における地盤改良技術の注目度・重要度はさらに高まっています。

このような趨勢を受け、日本材料学会地盤改良部門委員会では、下記のテーマに関して「第15回地盤改良シンポジウム」を開催いたしますので、奮って論文投稿くださいますようお願い申し上げます。

- テーマ** 地盤改良に関わる以下の話題
- ・地盤改良技術の適用性・適用事例
  - ・地盤改良と地盤調査・試験
  - ・地盤改良効果の予測・評価
  - ・新技術・新工法・新材料
  - ・リサイクル材料
  - ・環境問題と地盤改良技術
  - ・地震、豪雨等による地盤災害の防止・低減
  - ・災害復興に資する地盤改良技術
  - ・未改良の埋立地や低平地の地盤沈下対策
  - ・その他、地盤改良・地盤環境に関するテーマ

**論文申込締切** 令和4年4月28日(木)(必着)

**論文提出期限** 令和4年6月30日(木)(必着)予定

### 参加料(予定)

会員(協賛学会員を含む)	7,000円
非会員	10,000円
学生会員(協賛学会員を含む)	3,000円
学生非会員	4,000円

※当日入会可:当日、日本材料学会への入会手続きが可能です。その場合、会員価格でご参加いただけます。この機に学会へのご入会をお願い申し上げます。

### 論文申込要領

論文の内容は上記のテーマに関するもので、原則として未発表のものとし、日本語以外に英語による論文提出・発表も受け付けます。

論文申込みはE-mailによる申込みとし、「第15回地盤改良シンポジウム論文申込み」と標記し、以下の必要事項を明記して、下記宛にお送りください。

- 1) 論文題目
- 2) すべての著者の氏名・所属(連名の場合は発表者に○印)
- 3) 口頭発表予定者の令和4年4月1日時点での年齢
- 4) 連絡著者名・連絡先(住所・電話・ファクシミリ・E-mail)
- 5) 論文概要(和文500字もしくは英文200 words程度)

### 論文原稿

概要が採択された場合、A4用紙4~8の偶数枚(2,500字程度/枚、図表を含む)の論文原稿を提出して頂きます(執筆要項の詳細は論文概要採択後送付)。論文原稿は2名以上の査読者による査読を行い、採択の結果を連絡いたします。査読に基づいて原稿の修正をお願いすることもあります。

### その他

- ・本シンポジウムに関する詳細は日本材料学会地盤改良部門委員会ホームページ(<http://jiban.jsms.jp/>)でご確認ください。
- ・口頭発表をされる若手研究者(令和4年4月1日時点で35歳未満)を対象として優秀発表者賞を設けます。
- ・発表件数によっては、ハイブリッド形式(短めの口頭発表とポスターによる討論)による進行とさせていただきます。
- ・本シンポジウム発表論文の中から、会誌「材料」大特集号への投稿論文を推薦いたします。

### 申込み・問合せ先

(公社)日本材料学会 第15回地盤改良シンポジウム係  
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101  
Tel: 075-761-5321 Fax: 075-761-5325  
E-mail: inazumi@shibaura-it.ac.jp (担当: 稲積)

※シンポジウム論文申込みの際にお届けいただいた個人情報は、本シンポジウムの運営のみに使用させていただきます。